

平成25年度第2回あま市地域福祉計画策定委員会 議事録

開催日：平成25年11月1日（金）

開催時間：午後2時00分から

場 所：あま市甚目寺総合福祉会館
3階 つどいの部屋1・2

1. あいさつ	
事務局	<p>本日はお忙しい中、第2回あま市地域福祉計画策定委員会にご出席いただきましてありがとうございます。本日は8月、9月で開催をさせていただきました地域懇談会について重点的に報告をさせていただき、ご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。</p> <p>なお、平成25年6月に教育委員会委員長が、二ノ宮 鉄弥さんから堀江 徹二郎さんに代わられましたので、今回の策定委員会より、二ノ宮委員に代わり、堀江委員をお願いしておりますので、ご報告させていただきます。</p> <p>それでは、開催にあたりまして、委員長よりごあいさつをお願いします。</p>
委員長	(委員長あいさつ)
事務局	<p>それでは最初に、本日の資料の確認をさせていただきます。本日の配布資料は、<u>次第</u>、<u>委員名簿</u>、<u>配席図</u>、<u>地域懇談会の様子</u>です。</p> <p>なお、<u>あま市地域懇談会まとめ（第1回～第3回）</u>、<u>あま市地域福祉計画（素案）</u>につきましては、事前に送付しており、本日ご持参をお願いしておりましたが、お忘れはございませんか。</p> <p>なお、この策定委員会は「あま市審議会等の会議の公開に関する要綱」第3条に基づき公開で開催します。傍聴人の方につきましては、受付でお渡ししました「傍聴に当たっての遵守事項」をお守りください。</p> <p>それでは、議事の進行を委員長をお願いします。</p>
2. 協議事項	
(1) 地域懇談会の結果報告について	
委員長	(1) 地域懇談会の結果報告についてを議題といたします。事務局より説明をお願いします。
事務局	(「あま市地域懇談会まとめ（第1回～第3回）」により説明)
委員長	ただ今、事務局より説明をいただきました。資料のほうは事前にお手元に届けられておりますので、今日持って来ていただいていると思いますが、ただ今の説明に何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

委員	<p>皆さんからご意見をいただきながら、作り上げるということで、非常にこれからの対応と声をいただくようになるなと思いましたが、この中で今回のテーマである「互いに支え合うきずなづくり」、「地域力を高めるためのしくみづくり」、「いつまでも安心して暮らせるまちづくり」というテーマを出された根拠。それから、なぜ3本なのか。あるいは4本、5本あってもいいのではないかと思います、その辺はどのような経過でしょうか。</p>
委員長	<p>では、事務局より説明をお願い致します。</p>
事務局	<p>今回のワークショップに対してテーマを3つ設けた理由ということですが、昨年度の市民アンケートですとか団体関係のヒアリング等を通しまして、今年度第1回目の策定委員会の時に、各アンケート等からいただいたご意見をまとめさせていただいた結果、本日、素案21ページからございますように、大きく分けましていくつかの課題が出ているわけですが、そこからの課題を集約したところ、「互いに支え合うきずなづくり」という目標と、「地域力を高めるためのしくみづくり」という目標、それから、「いつまでも安心して暮らせるまちづくり」という目標の3つに絞られると判断させていただきました。</p> <p>細分化をすれば、もっと細かく、分野ごとにテーマを分けることも可能だと思いますが、細分化しすぎても収集のつかないようなものになってしまい、結局、ぼんやりしてしまうような懸念もありますので、あえて3つのテーマを設けさせていただきました。以上です。</p>
委員	<p>ありがとうございます。非常にフィールドが広いわけですが、そういう意味で人との関わりということ。それから、そこに秘めたる主旨というか、すなわち地域力を発揮させるものということ。そしてまた、全体的に、安全で安心なという最も我々が気をつかうところですね。</p>
委員長	<p>その他にご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局から補足として説明をさせていただきますが、今回、お配りしている、今、説明させていただきました地域懇談会まとめの1回、2回、3回につきましては、最終的な製本の段階で、本日お配りしている素案の後ろの方で参考資料として付けさせていただく予定をしておりますが、現段階では素案ということですので、あえてそこは割愛させていただいております。</p> <p>まとめをご覧くださいますと、当日のワークショップで参加者の方にそのまま書いていただいたご意見をそのまま反映させて掲載しているものですから、中には少し誤字脱字ですとかが見受けられるかもしれませんが、そちらの点に関しましては、最終的に計画書を製本する段階で、その参加者の意図が大きくずれない範疇において事務局のほうで若干の修正をし、掲載させていただく予定をしておりますので、ご承知おきをお願いしたいと思います。以上です。</p>

委員長	事務局の補足説明、よろしかったでしょうか。
委員	<p>Cグループのところのテーマで、「いつまでも安心して暮らせるまちづくり」の医療の項目がありますけれども、総合病院、あるいは、医療費負担の問題というところですよ。</p> <p>総合病院というのは、国の政策で、昭和60年から病院システムをちょっと見直そうという時代に入り、平成19年ぐらいのところで総合病院ではなくて、色んな機能を活かした、そういう病院づくりという方向になりました。総合病院という文言そのものは我々の会話の中ではありますけれども、文言としては、自分としては表現しないだろうというようなことを感じるかなと。文言の問題ですが、国の方向というのが、いわゆる、機能を重視した方向で病院というものをこれから位置付けましょうという方向に、今回の改正でなったもので、この辺だけはどうかという気がしますが。事務局、よろしくをお願いします。</p>
委員長	他にご意見、ご質問、いかがでしょうか。ご意見、ご質問がないようですので、次に進めさせていただきます。
(2) 地域福祉計画の素案について	
委員長	(2) 地域福祉計画の素案についてを議題といたします。事務局より説明をお願いします。
事務局	(「あま市地域福祉計画(素案)」により説明)
委員長	事務局からの素案の説明について、最終的には地域福祉活動計画とセットで報告がまとまるということで、第1章から第5章の説明がございました。何がご意見、ご質問はございませんでしょうか。
委員	<p>今、審議している、あま市地域福祉計画というのは、社会福祉協議会が策定する地域福祉活動計画と関連性を持つものですね。関連性を持つということであれば、まず、2ページですが、そこには、自助、共助、括弧して互助、公助と、大きく3つに分類されており、次の審議内容である地域福祉活動計画ですが、ここでは、5ページを見ていただきますと、自助、共助、公助、互助という4つが独立したスタイルになっている訳ですね。ですので、どちらかに統一する必要がないかということです。地域福祉活動計画は、5ページを見ていただきますと4つの分類になっていますね。ところが、地域福祉計画の2ページでは、大きく3つになっている訳ですね。その共助の中に、括弧して互助が出て来ますが、これは共助を説明するタイトルなのか、その辺がよく分からないので、やはりこれは統一したほうがいいのではないかと思うのですね。2ページのような表現がふさわしいということであれば、それに対比するような形で地域福祉活動計画の5ページの図も修正するべきですね。こちらのほうが正しければ、こちらに合わせる必要があると思うので、その辺のところを直して同じにしたい。</p> <p>それから、同じ2ページの、上から3つ目のパラグラフの、上から</p>

	<p>2行目ですが、非常に細かな、技術的な表現上の問題ですが、近隣や地域の住民で、括弧して共助、そして、団体や組織、それから事業所など、ここに括弧して互助、というような形に修正し、定義したいと思います。これは、先程の地域福祉活動計画の5ページにもありますように、それに整合性を保つ意味で、調和せしめる、あるいは、統一せしめる必要がありはしないかということでもあります。</p> <p>細かなことをいいますと、3ページ真ん中あたりの下の方のパラグラフで、共助及びボランティア等の互助ですね。文章の言葉表現が、不正確といいますか、不正確というよりも言葉足らずになっているので、これもやはり、5ページに合わせるような形で統一してもらえませんかということでもあります。これをまず感じました。</p> <p>まず、この点について、ご意見いただきたいと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。委員のほうからお話がありました。素案と活動計画とが1冊にまとまって出るという中で、ちょっとずれていました活動計画の5ページと、地域福祉計画の2ページですね。自助、公助、共助、この辺の扱いについて、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>こちらの自助、共助、互助、公助につきましては、地域福祉を推進する上で欠かせない文言といいますか、どこの市町村や国や県にしても、この文言を使って地域福祉を推進といいますか、位置付けをしている訳ですが、委員がおっしゃいます通り、地域福祉計画素案の2ページの図と、この後ご意見いただく、社会福祉協議会で策定する活動計画の5ページの表の整合性が若干違っているものですから、こちらにつきましては、社会福祉協議会と調整をした上で、あま市としての自助、共助、互助、公助の考え方を示していかなければならないと考えております。</p> <p>私も、いくつか研修ですとか、他市のほうへ視察させてもらっておりますと、考え方が、市ですとか国や県によって、若干、特に、共助、互助という部分に関しては、どこまでを共助とするかとか、どこまでを互助とするかというところがまちまちな部分がありますので、こちらは、あま市としての考えを示す必要があると思います。特にあま市においては、企画政策課のパートナーシップ推進室というところで協働の事業をやっているのですが、そちらのほうとも調整を図りながら、早急に、パブリックコメントを実施する段階では、ある程度の整合性をとった上で進めていきたいと思います。</p>
委員長	<p>委員のこうしたいというご意見があれば、お聞かせをいただきたいと思います。それを参考にして、この議事の中から出たこととして、まとめていくのが本来ではないかと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p>
委員	<p>恐縮ですが、やはり、地域福祉活動計画に示された5ページの図に</p>

	<p>整合性を持つような形で、自助、共助、そして、これを生かすならば、中点で、括弧をとって互助という考え方ですね。上のほうは、共助のところでは、近隣や地域の活動ですか、そして、互助のほうは、ボランティアの市民活動。こういうふうに四角のほうを修正されれば、5ページも整合性がとれるというふうに考えておりますが、いかがですか。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。それでは、事務局、時間はあまりありませんが、企画政策課その他と打ち合わせをして、是非、お願いします。あちこちで違う表現とか図が出てくるというのはまずいと思います。私のほうも5ページに関して事前にお話させていただきました。</p> <p>それでは、事務局のほうに、お任せするというので、今の委員の意見も反映するということをお願いしておきます。その他、ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>18ページ、19ページのところで、これから載せていくところですが、会員数の推移というのは、老人クラブとか子ども会というほうを集めたものになると思いますけれども、分母が多くて多いのか、少なくて少ないのか、その辺のところの分母もちょっと表現出来るようにしてもらおうと、グラフの意味合いが生きるのかなというような気がしています。分母が多くて多いのならいいのですが、多くて少ないものもあるかもしれませんから、ちょっとそれが表現できるような形がいいかと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。18ページ、19ページで出て来ますデータを載せていただくのですが、単純に会員数だけでは、どれだけのうちのこれだけと、分母をとということがありますので、重要なのでお願い致します。その他、ご意見、ご質問、よろしいでしょうか。</p> <p>最後に、言い回しとか、言葉というのが、相当皆さん、見ていかないと大変だと思いますけれども、そういうところがありましたら、ご指摘いただけたらと思います。それでは、ご意見もご質問もないようですので、次に移らせていただきます。</p>
(3) パブリックコメントの実施について	
委員長	<p>(3) パブリックコメントの実施についてを議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>本日の資料にはありませんが、事務局より先ほど説明させていただきましたとおり、皆さんよりご意見いただきました素案を今一度事務局の方で修正等を加えまして、パブリックコメントという形で一般市民への意見募集を行いたいと思っています。</p> <p>募集期間は、12月6日(金)から1月6日(月)までを予定しております。</p> <p>意見を提出できる方は、あま市のパブリックコメント手続要綱に従</p>

	<p>いまして、市内に住所を有する方、もしくは、市内に事務所または事業所を有する個人及び法人その他団体、または、パブリックコメント手続にかかる施策に利害関係を有する方です。</p> <p>意見の提出先につきましては、甚目寺庁舎にあります、事務局の社会福祉課、もしくは、七宝、美和の市民サービスセンター、もしくは社会福祉課への郵送またはファクス、電子メールによる提出となります。</p> <p>提出方法につきましては、12月広報と、あま市ホームページの方で公開させていただきますので、ご確認ください。</p> <p>閲覧場所につきましては、甚目寺庁舎の社会福祉課または七宝庁舎の七宝市民サービスセンター、美和庁舎の美和市民サービスセンター、その他、あま市ホームページ内での閲覧となります。</p> <p>意見の取扱いに関しましては、次回1月の策定委員会の際に、いただいたご意見を反映した計画書のほうを準備し、策定委員さんからご意見をいただけるよう進めてまいりたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。事務局より、パブリックコメントの実施についてご説明がありました。何か、ご意見、ご質問、ございますか。</p>
委員	<p>地域懇談会の様子ですね。参加者はどれくらいあったのか。写真を見ますと、地域に呼びかけられたのか、どういう風に呼びかけられてこれだけの参加があったのか。とてもいいことだと思いますけれども、割合に今、色んな参加が少ないですね。だから、そこでどう親たちを出させるかというのが大切だと思いますけれども、これはどういうふうにやられたのでしょうか。</p>
委員長	<p>それでは、27ページに参加人数が載っておりますが、どうかたが参加されてどうだったかという内容を、もう少し事務局からご説明いただきたいと思います。</p>
事務局	<p>参加者の募集につきましては、あま市内で活動しておられる福祉関係団体の方々。特に、民生委員をはじめ、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉で活動しておられる9団体です。当初、3分野ずつ均等になるように、団体さんのほうへ、2名ないし3名の参加を依頼させていただいて、団体の方からご出席いただいたという形と、団体への募集以外に、広報、ホームページを通して、一般市民へ市民公募という形で募集をさせていただいて、そちらのほうは、定員枠を5名程として設けさせてもらって募集をした結果、2名の方にご出席いただきました。</p>
委員	<p>時間はどのくらいですか。</p>
事務局	<p>素案27ページをご覧くださいますと、その辺のところを記載させていただいておりますが、先程、事務局のほうからご説明させていた</p>

	<p>できました通り、8月から9月にかけての3日間で、時間に関しましては、9時30分から11時30分の午前中に3回実施させていただきました。こちらについては、甚目寺総合福祉会館の部屋を利用し、実施しました。27ページの下の方に、当日の参加人数が載っております、1回目は23名、2回目も23名、3回目は21名という出席となっておりますので、ご確認のほうをよろしく申し上げます。</p>
委員	<p>今の地域懇談会のメンバーについて、私どもも高齢者代表という事で老人クラブにもお話をいただきまして、2、3名、今の通り出して欲しいということでしたので、私どもは、七宝地区、甚目寺地区、それから、美和地区と、3地区で連合会を持っていますので、各地区連合会から1名ずつ出しています。</p> <p>老人クラブでは、今、友愛活動をやっておりますので、友愛活動の中心になる、力を入れている地区会長代表3名に地域懇談会へ出席していただきました。</p>
委員	<p>パブリックコメントは日本語で何というのですか。大衆の意見ですか。説明してください。</p>
委員長	<p>事務局、お願いします。</p>
事務局	<p>パブリックコメントの意味ということですが、直訳しての辞書的な意味合いではないかもしれませんが、あま市のほうでパブリックコメント手続き要綱というものを設けていまして、「市の基本的な施策等の策定に際し、当該施策等の主旨、目的、内容等を広く公表し、市民等からそれに対する意見及び情報の提出を受け、提出された意見等を考慮して当該施策等に係る意思決定を行うとともに、提出された意見等の概要及び提出されて意見に対する市の考え方を公表する一連の手続きをいう」となっております。そういう回答でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>一言でパブリックコメントと書いてあると分からない訳です。いじわるじゃなくて、どういうことか、ということです。今、聞くと、結構、難しいですね。</p>
事務局	<p>すみません。今日は12月広報に掲載する予定のその資料を配布しておりませんが、そちらの広報上ではパブリックコメントという言葉が前面に出さずに、あま市地域福祉計画素案に対するご意見を募集しますという形で示させていただきます。</p>
委員	<p>そうして欲しいと思う。一言で書かないで欲しいということと、それからPRですね。手法として、いかに意見を集約するかとか、まず、そこまですべてを考慮していないと思う。PRしないと意見が入らないと思う。その辺をちょっと考慮して欲しいですね。それだけです。</p>
委員長	<p>よろしくお願い致します。その他、ご意見、ご質問、よろしいでしょうか。それでは、ご意見、ご質問もないようですので、次に進ませていただきます。</p>

(4) その他について	
委員長	<p>その他を議題といたします。その他のところで、ご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p>
委員	<p>非常に中身の濃い、また市民にとって心地のいいことが多い訳ですが、やるには、無償でやるか、国の予算かどうか、何かその辺のところは何も表現されていないということがありますので、何かいい表現がされないかなと、いい完成が出来ないかなと思います。これをやるのが当たり前と思ってもらったら困る訳です。ここに参画してみえる人は、そうではないかもわかりませんが、ここをどういう形で、それが当然だというような、当然になるまでの状態から作っているわけですから、そこら辺をどういう形で表現したらいいかなと、これも少し書いておかないと、無尽蔵でやれる訳ではないし、また、やろうと思うけど、自助ということも、この辺のことがきちっと、公助ですけども、公の事、公も責任だとばかり言っておっていいのかと。それは自分から出さなくちゃいけない訳なんです、本当は。そこら辺が、まず、何よりも重要だということになるのですが、ただ、これがうまい形で表現できないかなと。まあ、そういう事がないから、あるいは、それをすることが無理では無いかもしれませんが、しかし、やはり、これから、この分野の予算が広がってくることを考えると、お互いに一人一人の市民が参画するのだけれども、参画することにも、そういうのもついて回っているということを何か書けないかなと。総論でも、最初の国の言葉で何らかの形で書けるといいと思いますけれども。要望でございますが。</p>
委員長	<p>事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>貴重なご意見、ありがとうございます。ご存じのように、地域福祉計画というのは、福祉の高齢者、障がい者、子育てについてまとめた計画ということでこのようにさせていただいておりますが、実際、ご存じのように、今、核家族化、少子高齢化というふうになってきております。それで今回、特に地域懇談会で行なった中でも、色々な各分野の福祉関係の方から色々なご意見をいただきました。それを少しでも前進していくために、ご存じのように社会福祉協議会とタイアップして活動計画を作って進めてまいるということになると思います。</p> <p>いずれに致しましても、これからは、特にボランティア、有償ボランティアの方も、無償ボランティアの方もみえます。そういうことで、少しでも市民の協力を得ながら、行政としてもやっていかなければいけないというふうに考えております。</p> <p>あま市地域福祉計画ですが、5年推進する中で見直しをかけ、第2次計画で、少しでも、前に進めてまいりたいというふうに、私も、思っておりますので、本日は貴重なご意見、本当にありがとうございます。</p>

	<p>す。また、それを反映しながら、進めてまいりたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。その他、ご意見、ご質問、今のようなご要望、ありますでしょうか。</p>
委員	<p>福祉のことがものすごく書いてありますね。これだけやるとなると、ものすごく経費がかさむ。これは大変だろうと。どれだけ出来るのだろうと思いました。ボランティアはボランティアで、あまりボランティアばかりでもいけませんし、日常、努力しなきゃいけないところはしないといけないですけど、本当にその辺をきちんとして、いいことばかり書くということは、また違うんじゃないかと。</p> <p>私達の団体でも、確かに、ある議員さんから、自助、自助、本当にそれでいきなさいと。あなたたちは、割合にそれが出来ているから応援するという事があったのですが、本当に、これをやりなさい、あれをやりなさいでいっぱいですわね。それをどうするか、そういうふうに思って、私、言いましたが、声が聴きたいです。</p>
事務局	<p>先程もお話をさせていただきましたが、特に、地域懇談会のほうで、色々のご意見をいただきました。私どもと致しましても、全部が全部出来る訳じゃないものですから、出来るものから1つずつ行っていくというような形で、少しでも前進をしていかなければいけないというふうに思っておりますので、また、色々のご意見等をお聞かせいただきながら進めていきますのでよろしく申し上げます。</p> <p>その他ですが、先程、言いましたように、12月の6日から1月の6日にかけて、12月の広報、市のホームページで、今日お出しした資料も若干直しながら、パブリックコメントを実施させていただく訳ですが、今度の第3回策定委員会のほうでは、パブリックコメントの意見等の結果報告と、今回、提出をさせていただいております、素案の方の見直しという形で、1月に開催をしたいと思っておりますので、ご協力のほう、よろしくお願ひしたいと思ひます。事務局からは以上です。お願ひ致します。</p>
委員長	<p>その他、よろしいでしょうか。それでは、ご質問もないようですので、本日の協議事項は、全て、終了させていただきます。事務局、お願ひします。</p>
事務局	<p>本日は、本当にお忙しい中、貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございます。先程も申しましたように、年末から年始にかけて、市民のご意見をいただくという形になりますので、また委員の皆様におかれましても、ご意見等の程をよろしくお願ひ致したいと思ひます。本日はありがとうございました。</p>